

希望に輝く地域づくり

みやこ構想

京都府では、京都府域の北から南まで、すべての地域が活力ある「みやこ」として輝くことができる地域づくりを進めるため、中期計画及び地域振興計画の主要プロジェクトとして、15の「みやこ構想」を位置づけ、推進している。

以下に、みやこ構想に関連する指標の状況を示す。

※「指数」は、基準値（原則2011年度の数値）を1として、2017年度の数値を割戻し指数化したもの

※「分野」は、各地域振興計画の施策の基本方向から主な分野をカテゴリー化したもの

（観光誘客／ものづくり振興／商流・物流拡大／価値創出（商品・コンテンツ開発）／人材育成／地域ブランド化／地域交流／自然・環境・文化）

○みやこ構想の指標

1 丹後・食の王国構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
「丹後あじわい食」 提供店数	25事業者 (春の丹後ばらずし 月間)	64事業者 (丹後ばらずし、丹後 あじわい食と地酒、丹 後の酒蔵、長寿弁当・ 御膳)	2.56	観光誘客
「丹後あじわい食」の メニュー数	25メニュー (春の丹後ばらずし 月間)	76メニュー (丹後ばらずし、丹後 あじわい食と地酒、丹 後の酒蔵、長寿弁当・ 御膳)	3.04	観光誘客
着地型旅行商品の 参加者数	700人	16,360人	23.37	観光誘客
食品関連企業の立 地件数	食料品製造業35事業所 (2010年12月31日現 在、従業員4人以上) 食品衛生許可施設 3,024施設、うち製造 業494施設	食料品製造業38事業所 (2016年6月1日現 在、従業員4人以上) 食品衛生許可施設 2,944施設、うち製造 業560施設	1.13	ものづくり振興

2 日本海観光構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
観光入込客数 (丹後+舞鶴市)	約678万人	約850万人 (2017年1月~12月)	1.25	観光誘客
外国人宿泊客数 (丹後+舞鶴市)	約1万1千人	約5万5千人 (2017年1月~12月)	5.00	観光誘客
観光消費額 (丹後+舞鶴市)	約185億円	約224億円 (2017年1月~12月)	1.21	観光誘客
クルーズ船の寄港数 (国外・国内)	4回	42回	10.50	観光誘客

3 京都舞鶴港ランドブリッジ構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
国際フェリー航路数	なし	日韓露航路週1便	3.30	商流・物流拡大
国際海上コンテナ 航路数	中国航路週1便 韓国航路週1便	中国航路週1便 韓国航路週2便	1.50	商流・物流拡大
クルーズ船の寄港数	外国船 なし 国内船 4回	外国船 38回 国内船 1回	9.75	観光誘客
コンテナ取扱量	8,441TEU (うち実入り 5,902TEU)	19,272TEU (うち実入り 13,402TEU)	2.28	商流・物流拡大
貿易取扱量	1,092万6千トン	1,161万1千トン	1.06	商流・物流拡大

4 北京都ものづくり拠点構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
製造品出荷額等 (中丹地域)	497,410百万円 (2010年)	572,885百万円 ※工業統計の最新確定 値(2016年度末)	—	ものづくり振興
付加価値率(従業員 4人以上)	47.1% (2010年)	48.1% ※工業統計の最新確定 値(2016年度末)	—	価値創出(商 品・コンテン ツ開発)
生産工学(IE)研 修等の参加者数	3,311人	3,119人	0.94	人材育成
地域連携ものづく り新製品開発数	5件	2件	0.40	価値創出(商 品・コンテン ツ開発)
中小ものづくり企業と 進出大企業等との マッチング件数	0件	0件	—	ものづくり振興

5 由良川里山回廊構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
スポーツトレイル (SEA TO SUMMIT) の参加者数	3,077人 (2015年度)	2,180人	0.71	観光誘客
U・I・Jターン 等による定住者数	62人	153人	2.47	地域交流
モデルフォレスト 運動への参加者数	337人	824人	2.45	自然・環境・ 文化
ふるさと保全活動 への参加者数	1,029人	1,118人	1.09	地域交流
地域食材を活用・提 供する農家民宿数	9軒	29軒	3.22	観光誘客 地域交流

6 京都丹波「食と森の交流の都」構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
教育体験旅行の年間受入数	5校 340人	65校 3,740人	11.00	地域交流 観光誘客
受入れ農家・団体数	20	301	15.05	地域交流 観光誘客
農家民宿開設数	4軒	22軒	5.50	地域交流 観光誘客

7 新京都伝統工芸ビレッジ構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
京都新光悦村立地企業数	5件	8件	1.60	ものづくり振興
京都新光悦村等に滞在し作品制作を行う作家、民間デザイナー等の人数	3人	3人	1.00	人材育成
京都新光悦村を訪れる交流人口(年間)	14,000人	26,422人	1.89	地域交流

8 北山文化環境ゾーン構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
府立植物園年間入園者数	702,011人	873,107人	1.24	自然・環境・文化 観光誘客
総合資料館、植物園等における府民向けイベント・シンポジウム・公開講座等の開催回数	191回	247回	1.29	自然・環境・文化

9 京都クロスメディアパーク構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
京都発企画の映画・映像事業化支援件数	5件	11件	2.20	価値創出(商品・コンテンツ開発)
KCC等で活動する若手クリエイター数	42人	96人	2.29	人材育成
「KYOTO CMEX」の参加者数	77,179人	103,741人	1.34	観光誘客 地域ブランド化
子ども対象の府民向けワークショップ等の参加者数	305人	917人	3.01	人材育成

10 知恵産業首都構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
「知恵の経営」実践モデル企業認証数	73件	199件	2.73	地域ブランド化 価値創出(商品・コンテンツ開発)
「Kyoto Japan」ロゴマーク活用事業所数	0件	228件	3.30	地域ブランド化
元気印認定企業数	105件	275件	2.62	地域ブランド化 価値創出(商品・コンテンツ開発)
経営革新承認企業数	500件	701件	1.40	地域ブランド化

11 京都乙訓ダイナミックシティーズ構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
地域内総生産 (GRP)	5,692億円 (2011年度)	5,098億円 (2014年度推計)	—	価値創出(商品・コンテンツ開発)
製造品出荷額	5,280億円 (2013年末)	5,410億円 (2015年確報)	—	ものづくり振興
「竹」関連プロジェクト参加者数	0人 (2014年度)	14人	3.30	地域ブランド化
多目的型の新しい ツーリズム参加者数	172人	169人	0.98	観光誘客
観光入込客数	1,963,318人 (2014年末)	2,234,669人 (2017年1月～12月)	1.14	観光誘客
一人当たりの観光 消費額	379円 (2014年末)	362円 (2017年1月～12月)	0.96	観光誘客
鉄道乗車人員数(10 駅の1日当たり乗車 人員の合計)	85,769人 (2013年度)	93,584人 (2016年度)	—	地域交流

12 宇治茶の郷づくり構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
茶生産額	70億円	86.9億円	1.24	地域ブランド化
宇治茶PRイベント への集客数	8,203人	130,821人	15.95	地域ブランド化 観光誘客
「宇治茶の郷メー ルマガジン」の登 録者数	0人	588人	3.30	地域ブランド化

13 京都イノベーションベルト構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
企業の新規立地件数	21件	9件	0.43	ものづくり振興
製造品出荷額等 (京都市・山城地域)	40,958億円	43,064億円 (2015年度)	—	ものづくり振興
付加価値率(従業員 4人以上) (京都市・山城地域)	39.9%	37.9% (2015年度)	—	価値創出(商 品・コンテン ツ開発)

14 学術研究・未来の都構想

指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
研究機関及び研究 開発型企業の立地 件数	60件	84件	1.40	価値創出(商 品・コンテン ツ開発)
海外のサイエンス パークとの交流活 動回数	10回	16回	1.60	価値創出(商 品・コンテン ツ開発)
太陽光発電設置数	74件	254件	3.43	自然・環境・ 文化
HEMS(ホームエネ ルギーマネジメン トシステム)や BEMS(ビルエネ ルギーマネジメン トシステム)の機器 設置数	51件	231件	4.53	自然・環境・ 文化
電気自動車導入数	60台	100台	1.67	自然・環境・ 文化

15 環境・アグリバイオパーク構想

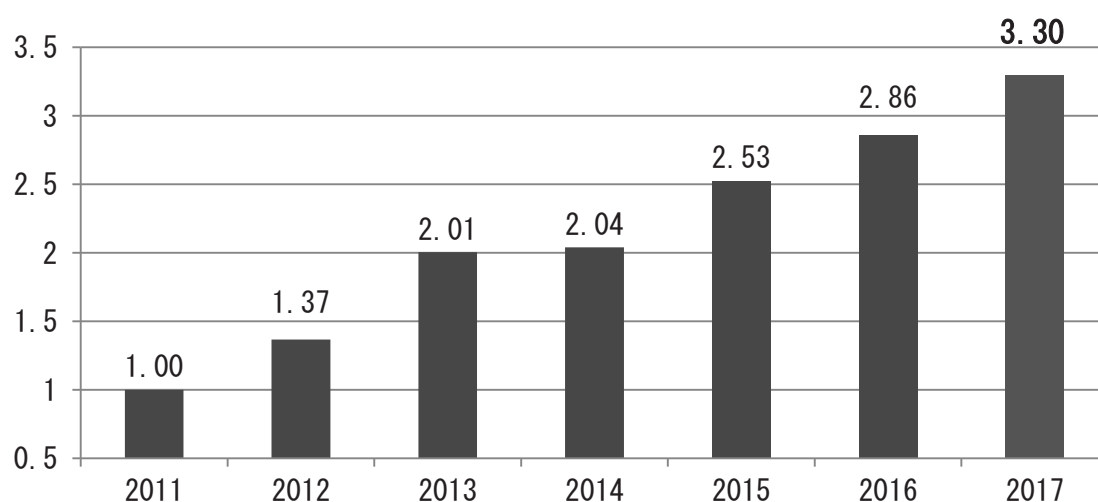
指標	基準値 (2011年度末数値)	現状数値 (2017年度末数値)	指数	分野
アグリバイオ関連 研究機関及び研究 開発型産業施設の 立地件数（府域）	5件	8件	1.60	価値創出（商 品・コンテン ツ開発）
次世代型植物工場 等における新製 品・新技術等開発 件数	0件	2件	3.30	価値創出（商 品・コンテン ツ開発）
関連分野の研究者数	21人	20人	0.95	人材育成
アグリバイオ関連 産業の生産高	0円	0円	—	価値創出（商 品・コンテン ツ開発）

○みやこ構想の指標の進捗状況

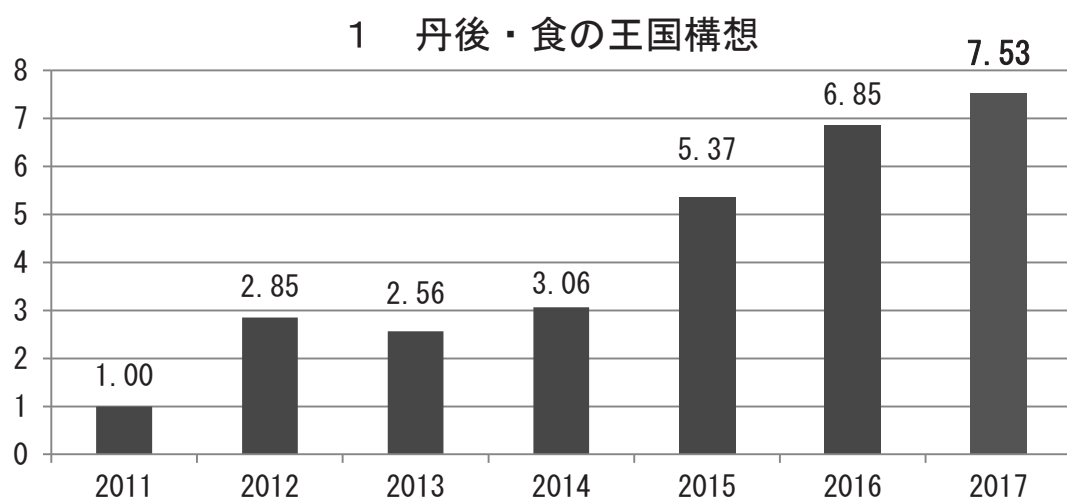
<2017年度の状況>

- ・「全体」では指数が3.30と、前年度から0.44ポイント上昇
- ・「構想別」では、10構想で指数が上昇し、4構想が下降、1構想は前年度並
- ・「分野別」では、5分野で指数が上昇し、2分野で下降、1分野は前年度並
- ・「地域別」では、4地域で指数が上昇、1地域で下降、1地域は前年度並

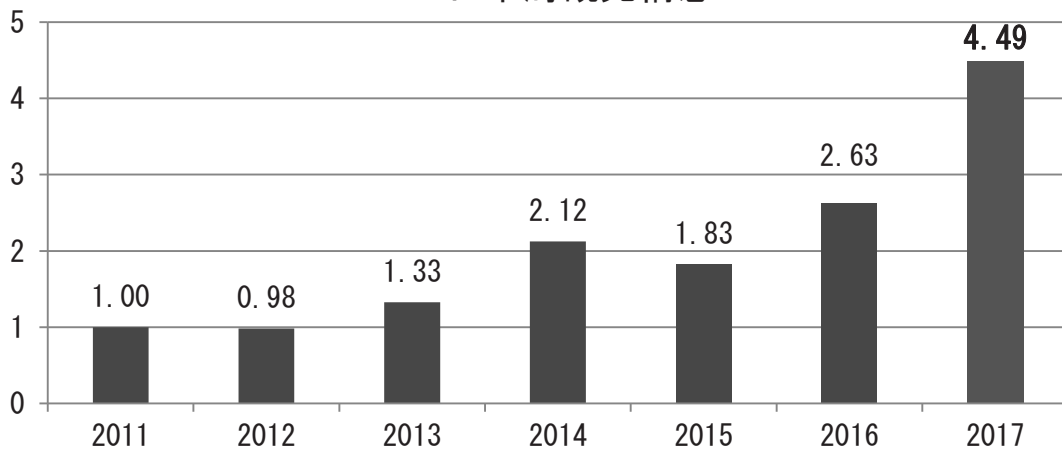
みやこ構想全体の指標の進捗状況



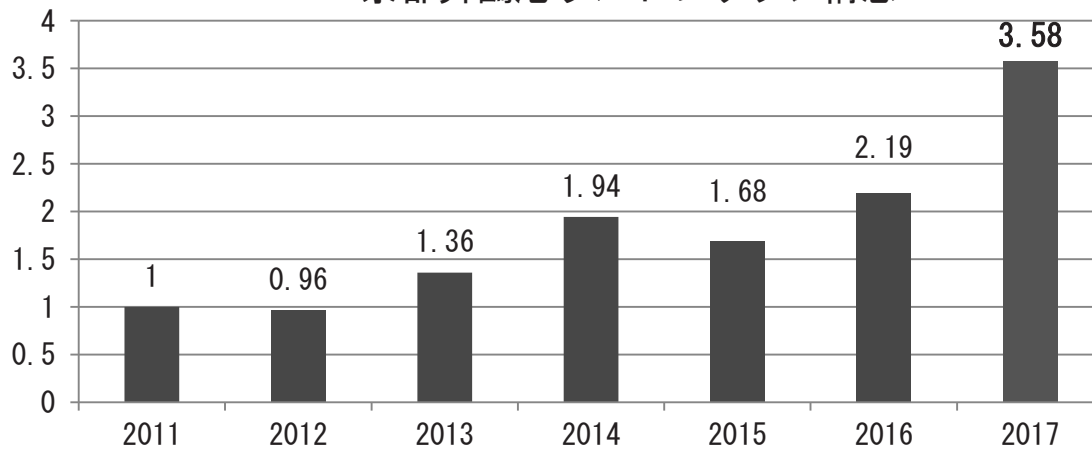
各構想の指標の進捗状況



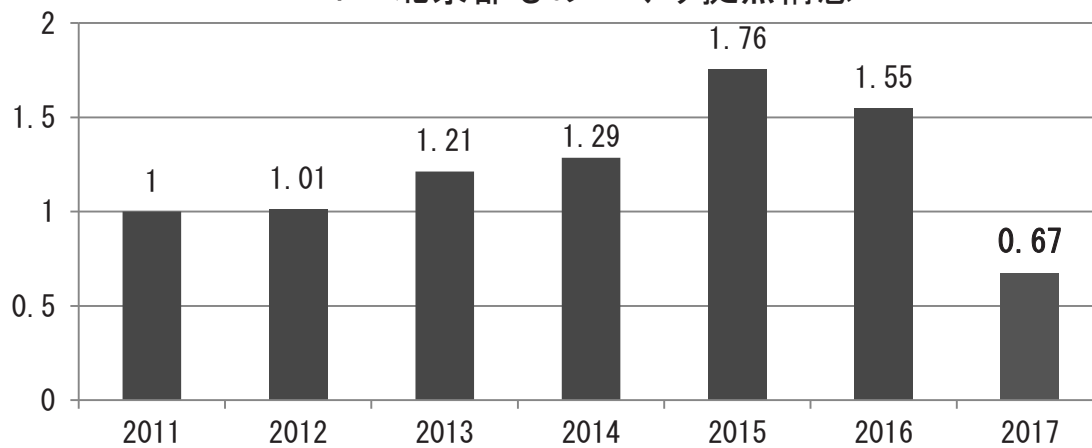
2 日本海観光構想



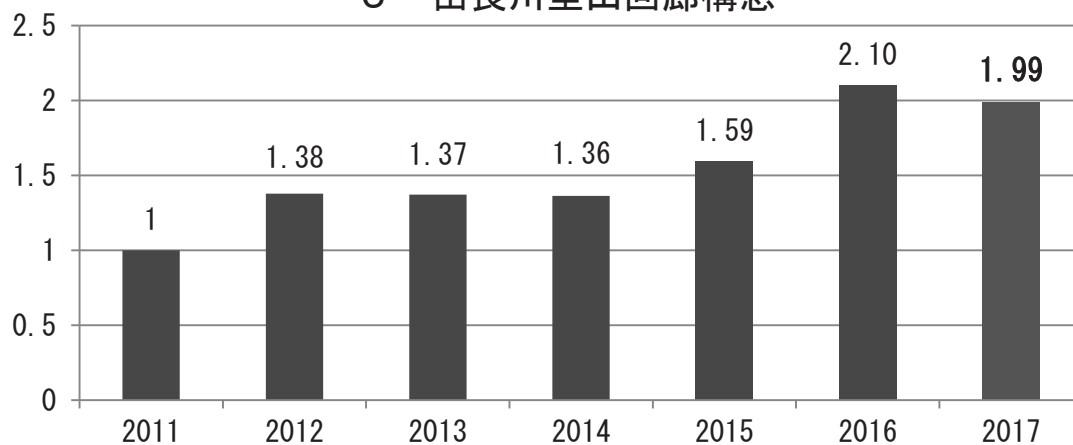
3 京都舞鶴港ランドブリッジ構想



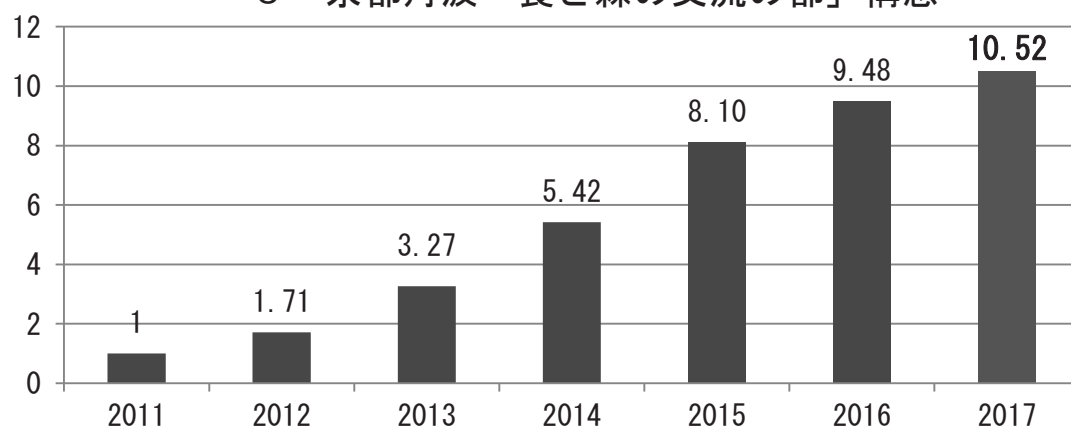
4 北京都ものづくり拠点構想



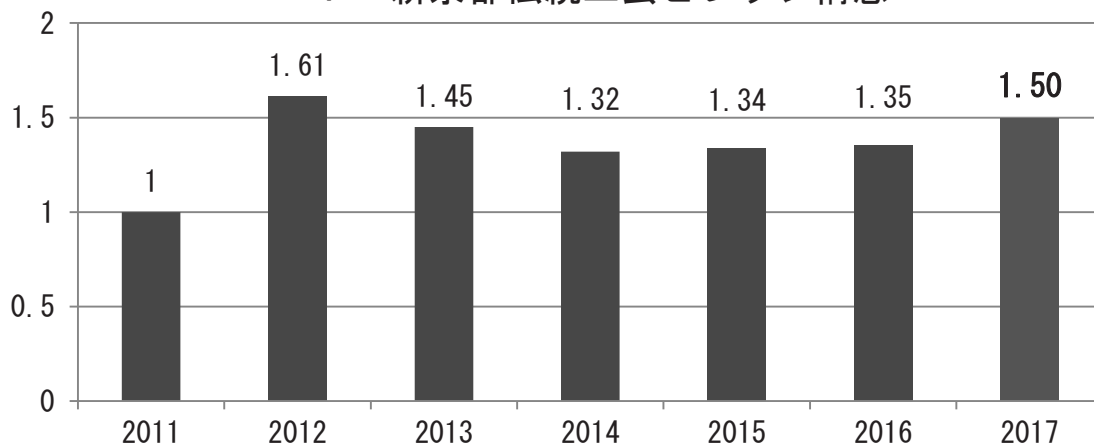
5 由良川里山回廊構想



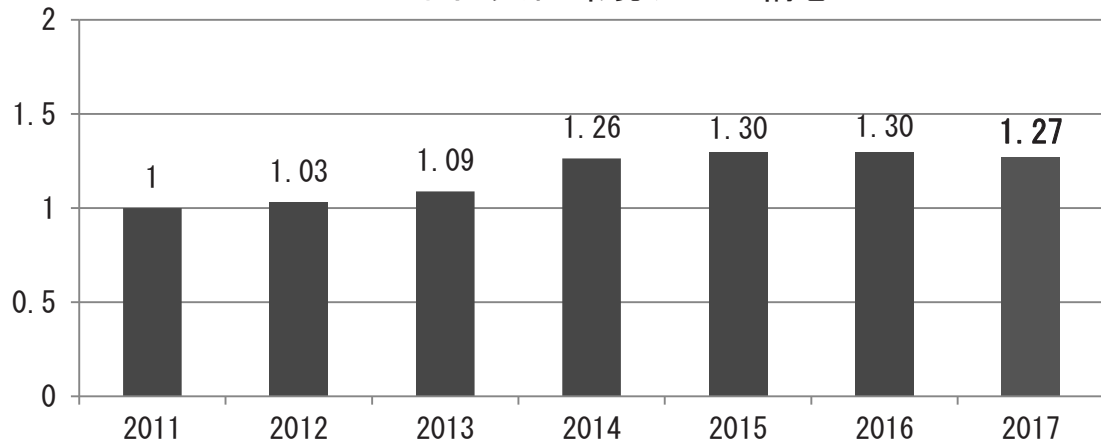
6 京都丹波「食と森の交流の都」構想



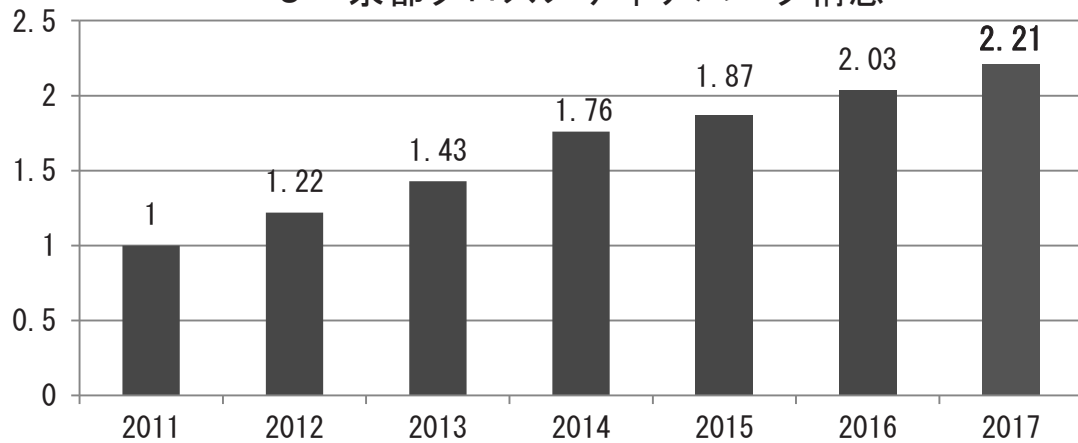
7 新京都伝統工芸ビレッジ構想



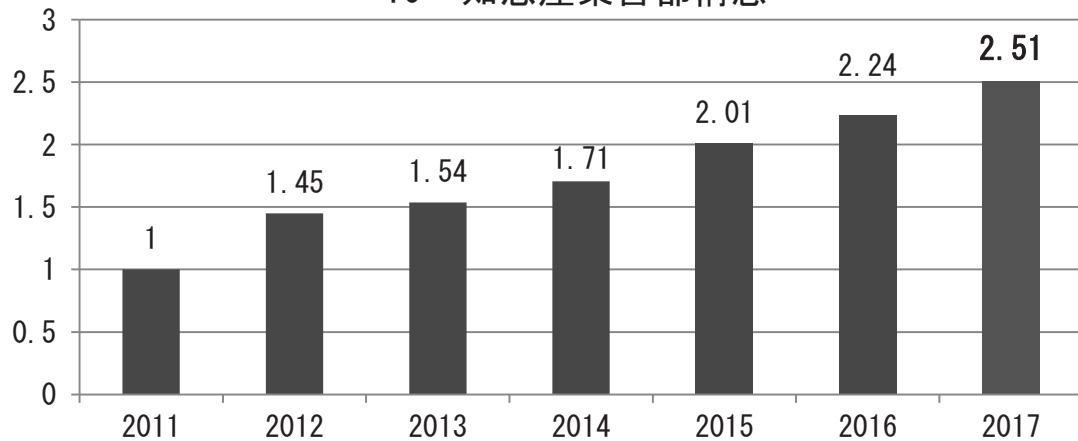
8 北山文化環境ゾーン構想



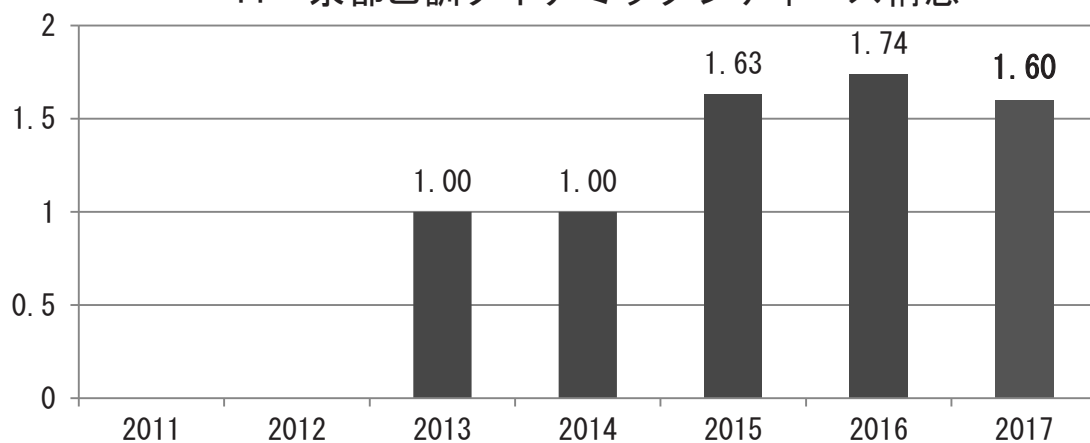
9 京都クロスメディアパーク構想



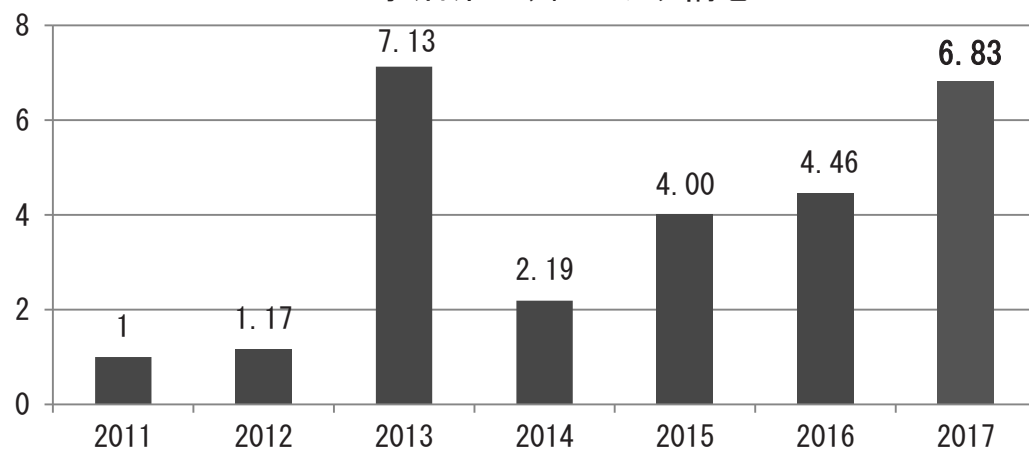
10 知恵産業首都構想



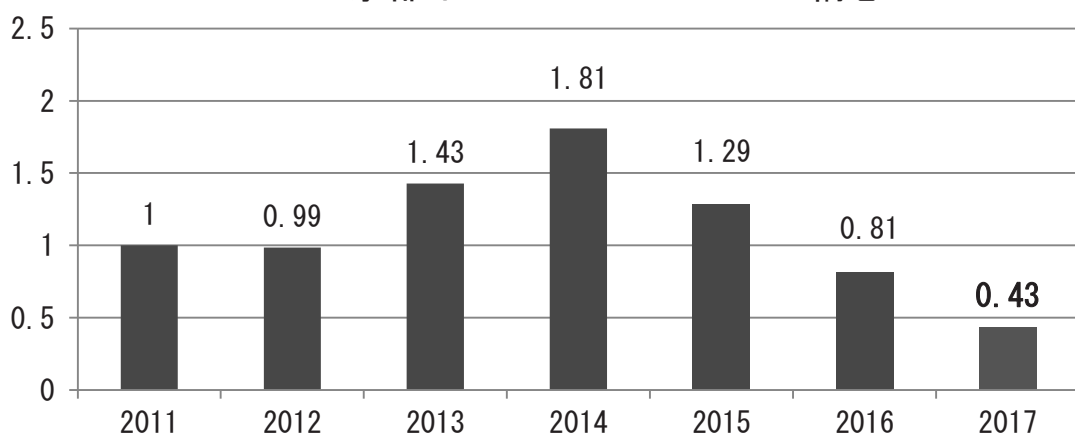
11 京都乙訓ダイナミックシティーズ構想



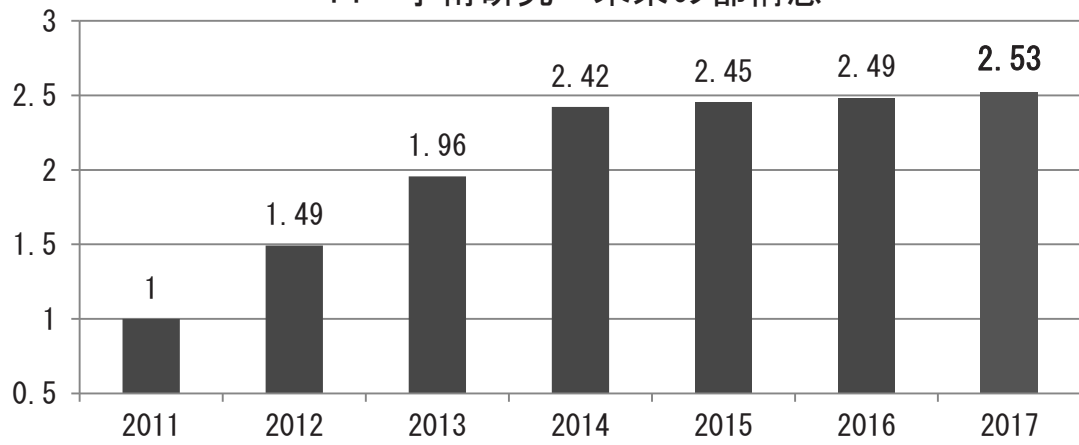
12 宇治茶の郷づくり構想



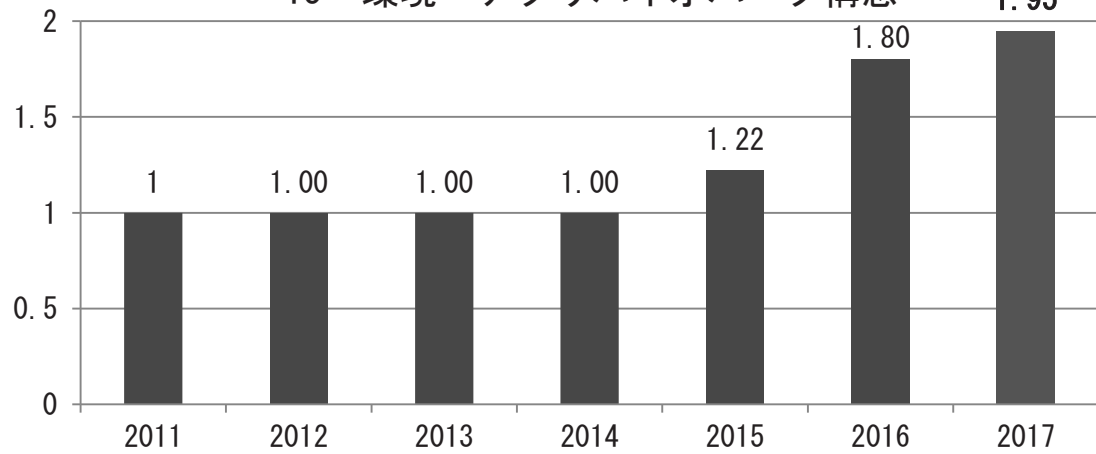
13 京都イノベーションベルト構想

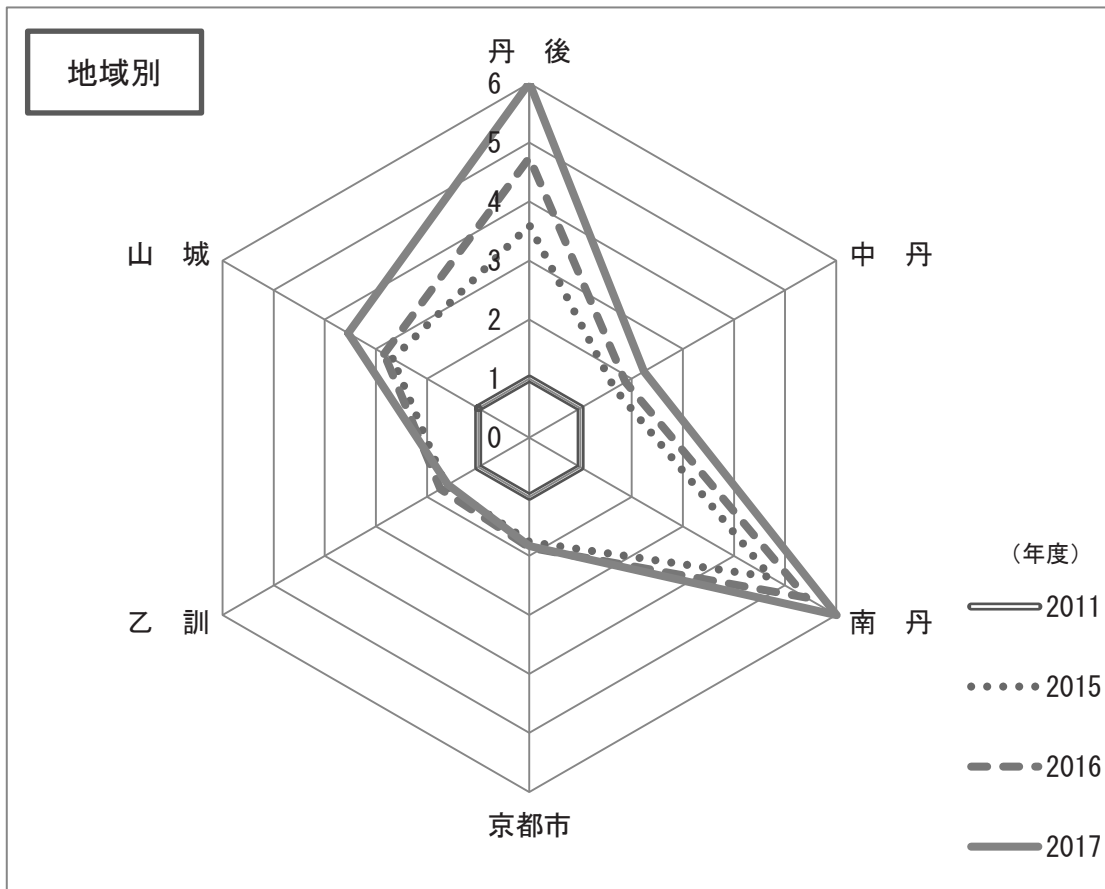
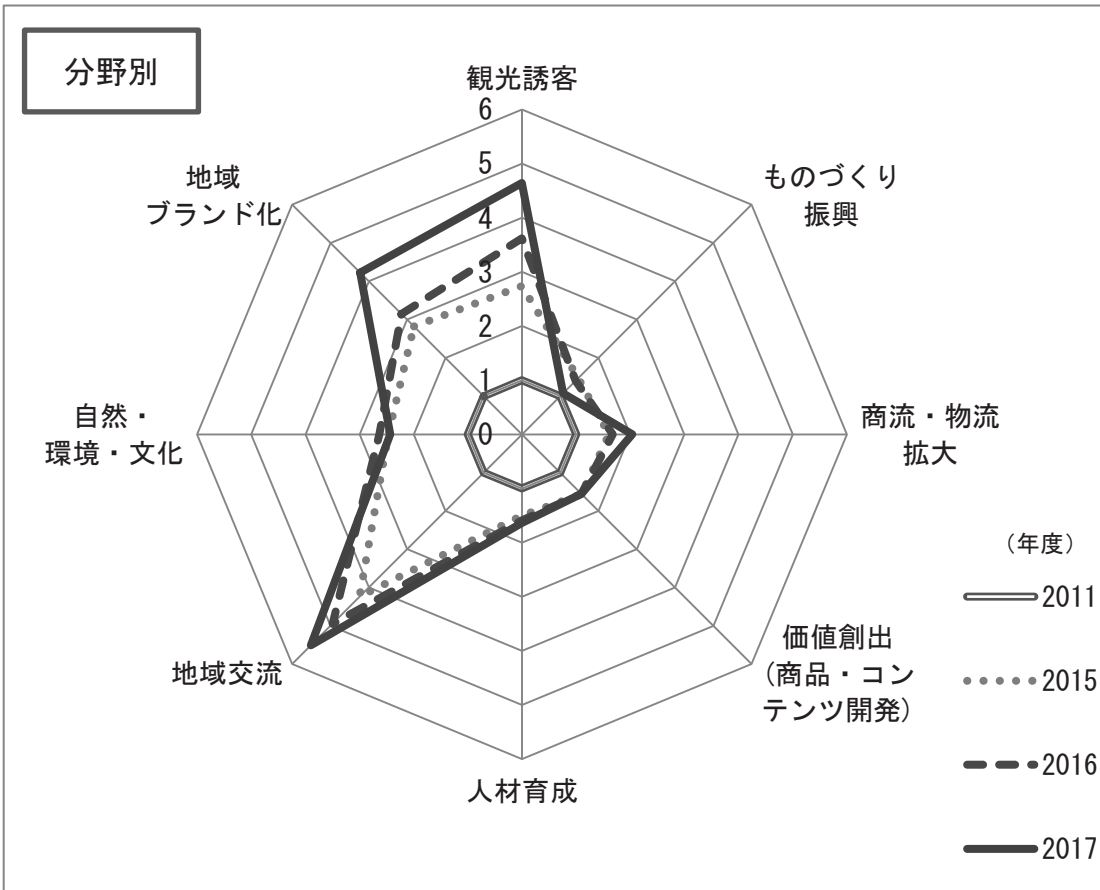


14 学術研究・未来の都構想



15 環境・アグリバイオパーク構想





3つの京都プロジェクト

京都府では、中期計画及び地域振興計画の主要プロジェクトである「みやこ構想」の進展を踏まえ、広域的に地域のコンセプトを明確にした「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」づくりの3つの京都プロジェクトを推進し、府域の均衡ある発展のためのスケールの大きな交流を展開することとしている。

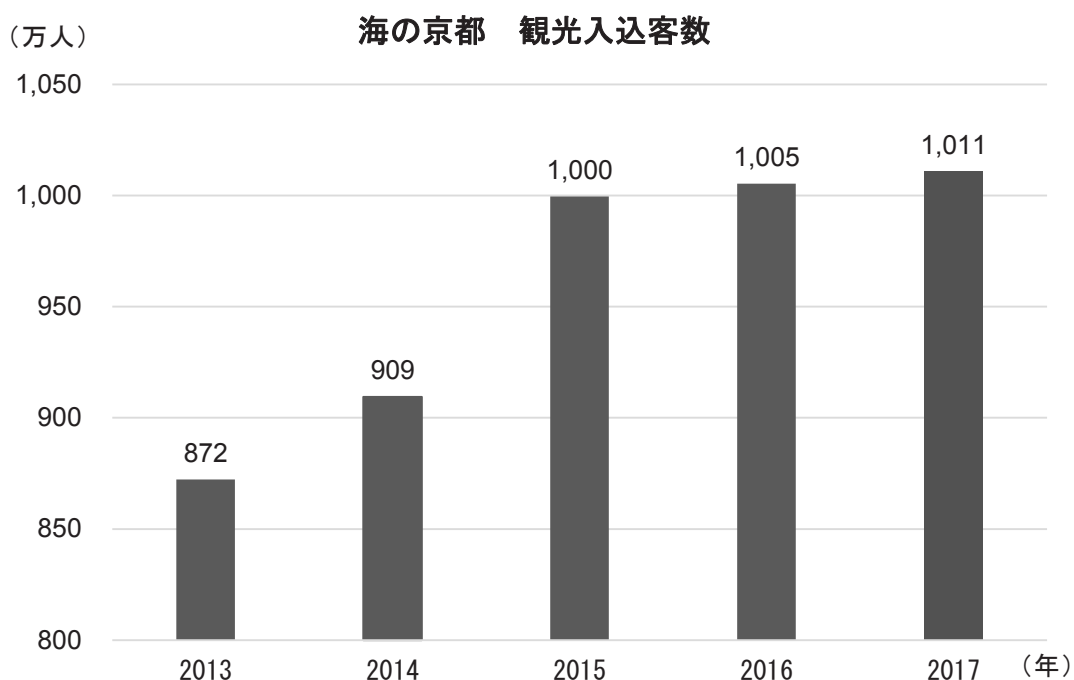
以下には、3つの京都プロジェクトに関連する指標の状況やプロジェクトの主な取組状況、今後の課題を示す。

○「海の京都」づくり（京都の海を活かした取組）

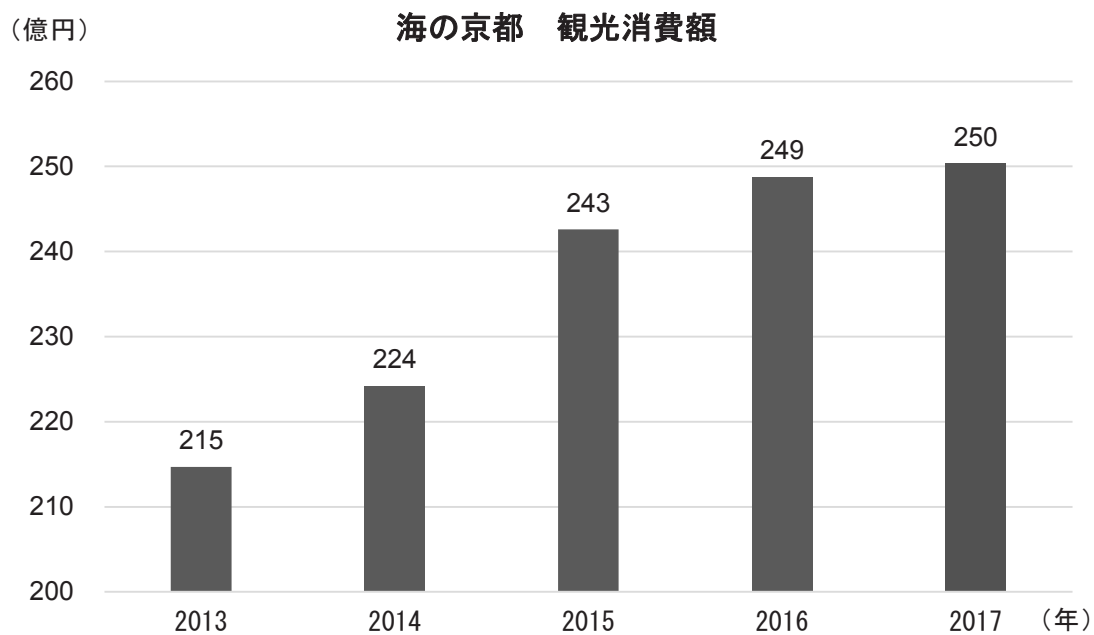
1 構想の概要

古代より大陸との交流の窓口として栄えた歴史的背景や交通基盤整備の進捗を活かし、「海」というキーワードのもと、府北部地域が全国有数の競争力のある観光圏となることを目指す。

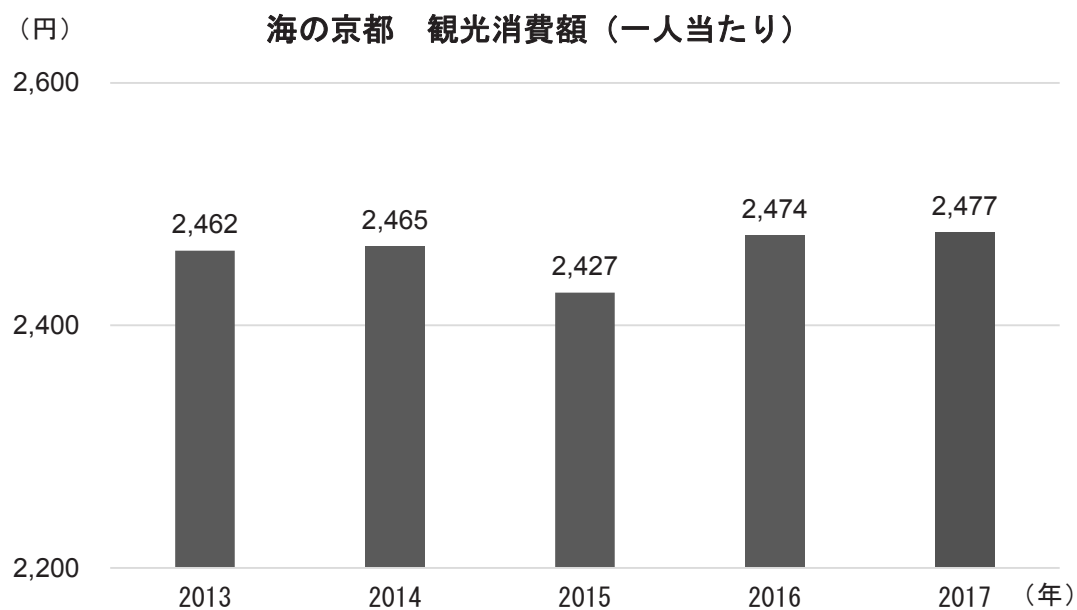
2 関連指標の状況



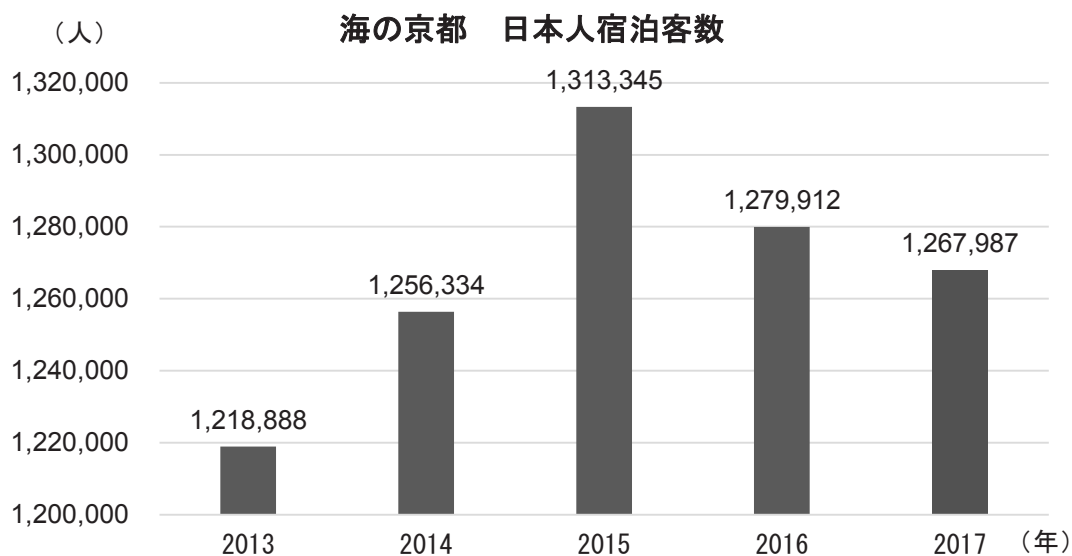
資料：2017年京都府観光入込客調査



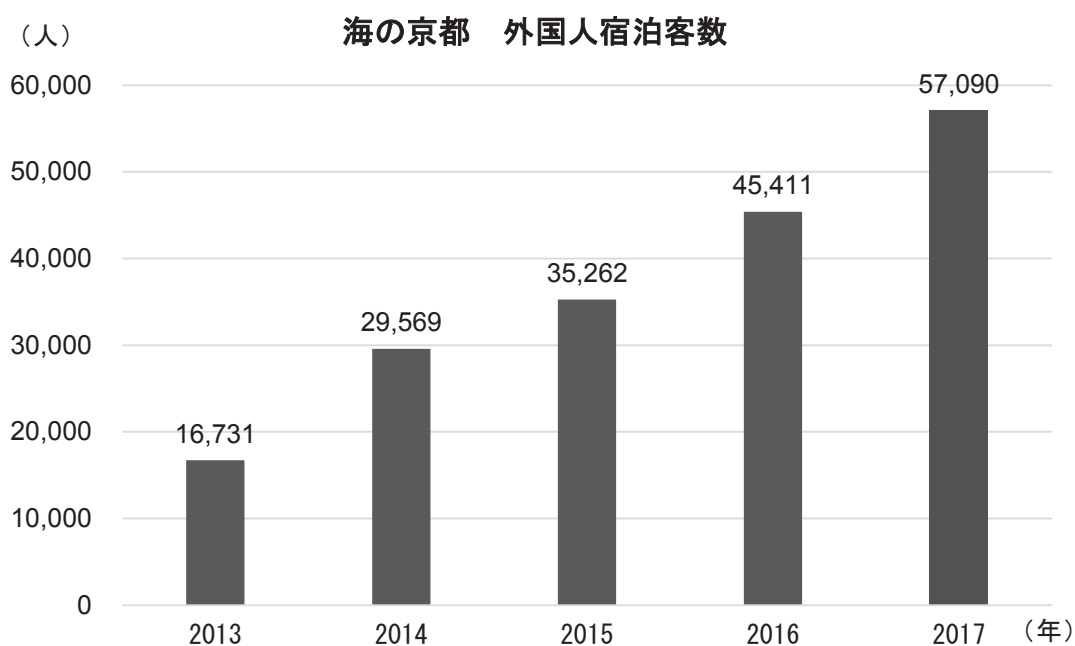
資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2017年京都府観光入込客調査

3 実施状況

①主な取組状況

- 「海の京都クルージングフェア」を開催し、メインイベントである「海の京都クルージングフェスタ」には約1.9万人が来場
- 日本遺産「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」の認定
- 日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に宮津市が追加認定（2018年5月）
- 「農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」に認定
- 海の京都DMOに北部7市町の全観光協会が統合参画

- 海の京都 DMO が日本版 DMO 法人として登録

②今後の課題

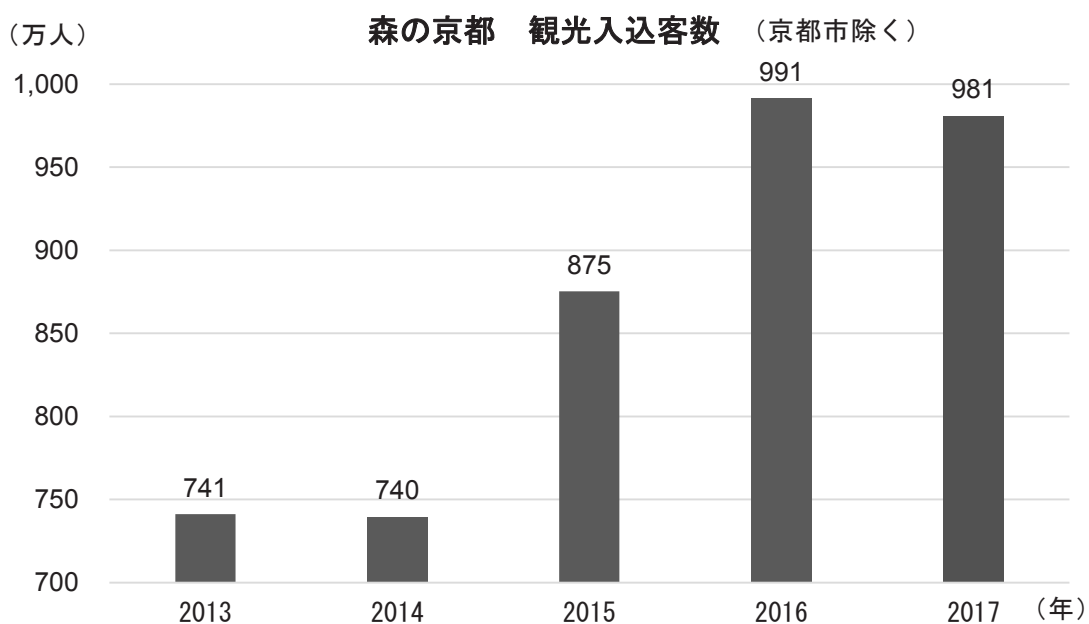
- 海の京都構想のフォローアップと充実展開
- インバウンド対策の重点的な取組や世界水準化の取組
 - ・ 地域と一体となった「インバウンド計画」の策定、プロモーション展開
 - ・ 宿泊施設等のインバウンド受け入れ強化等の環境整備
 - ・ 「農泊 食文化海外発信地域」認定を活用した農山漁村部へのインバウンド誘客の推進
- 農商工（ちりめん、水産業等）・医療・スポーツ分野など、地域産業と連携した新たなツーリズムの開発
- 国立公園、国定公園、ジオパークなど、自然を活かしたプログラムの企画・開発の促進
- 大河ドラマ「麒麟がくる」の活用

○「森の京都」づくり（奥の深い森や里山を活かした取組）

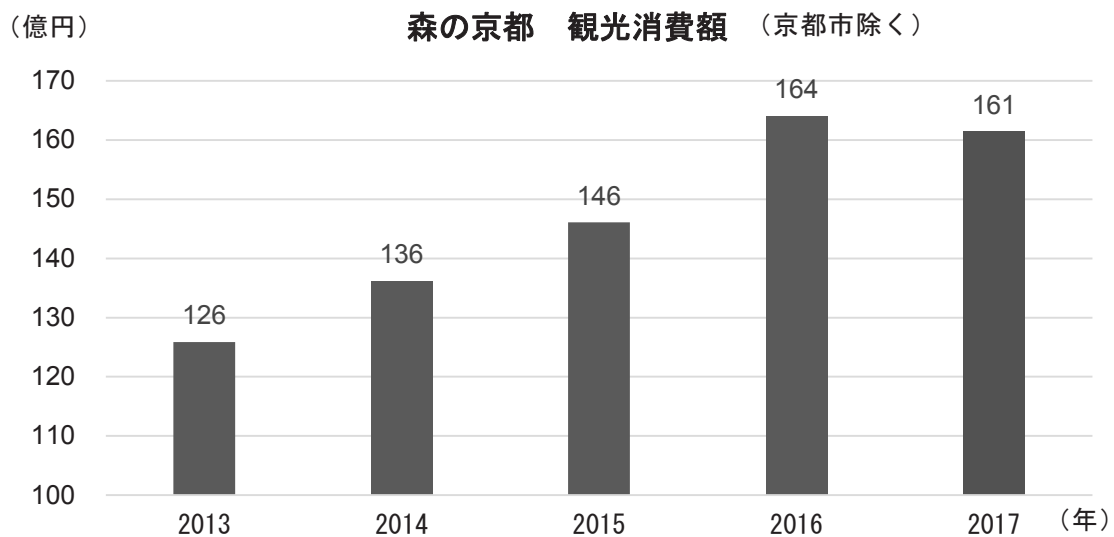
1 構想の概要

我々の生命を育む源でもある「森」をテーマにし、森・川・里の織りなす景観や環境・文化・生活を多面的な角度からとらえ未来に受け継ぐとともに、発信し、多角的に活かす地域となることを目指す。

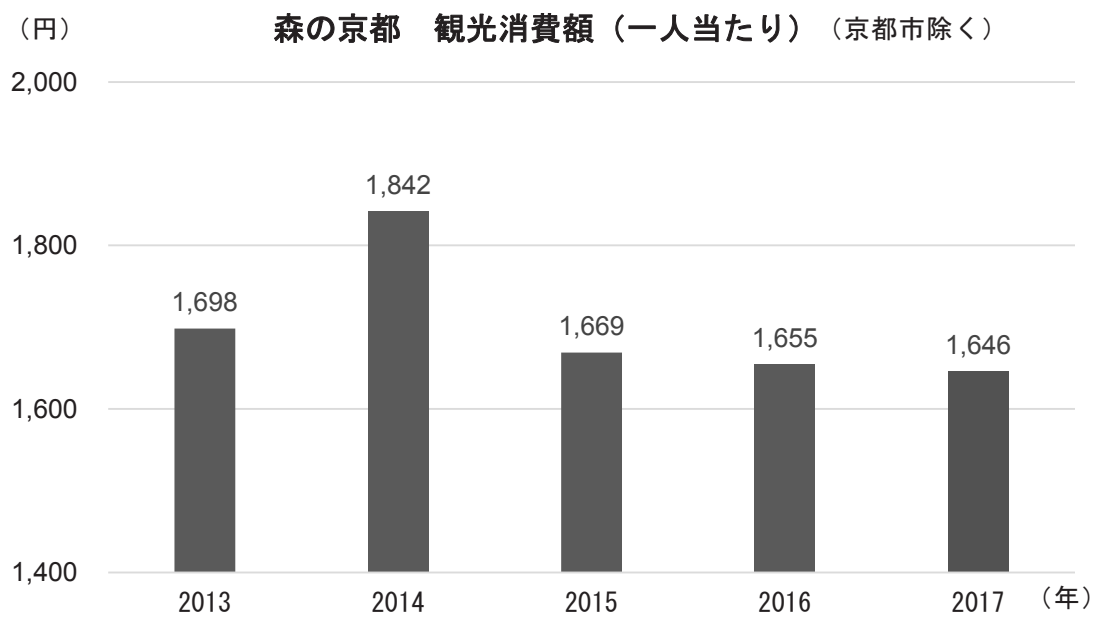
2 関連指標の状況



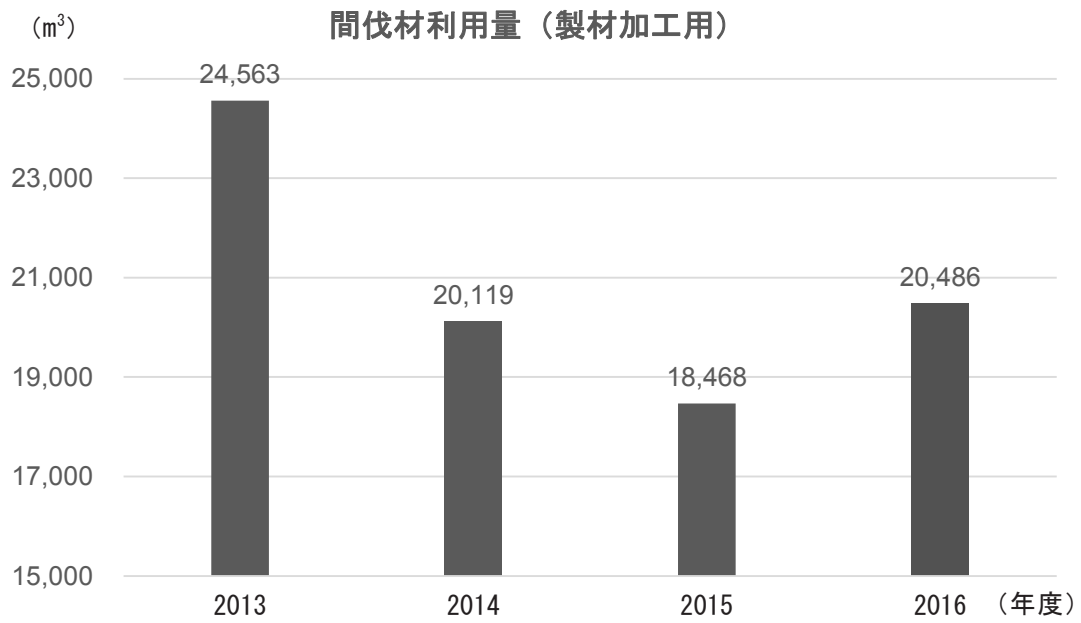
資料：2017年京都府観光入込客調査



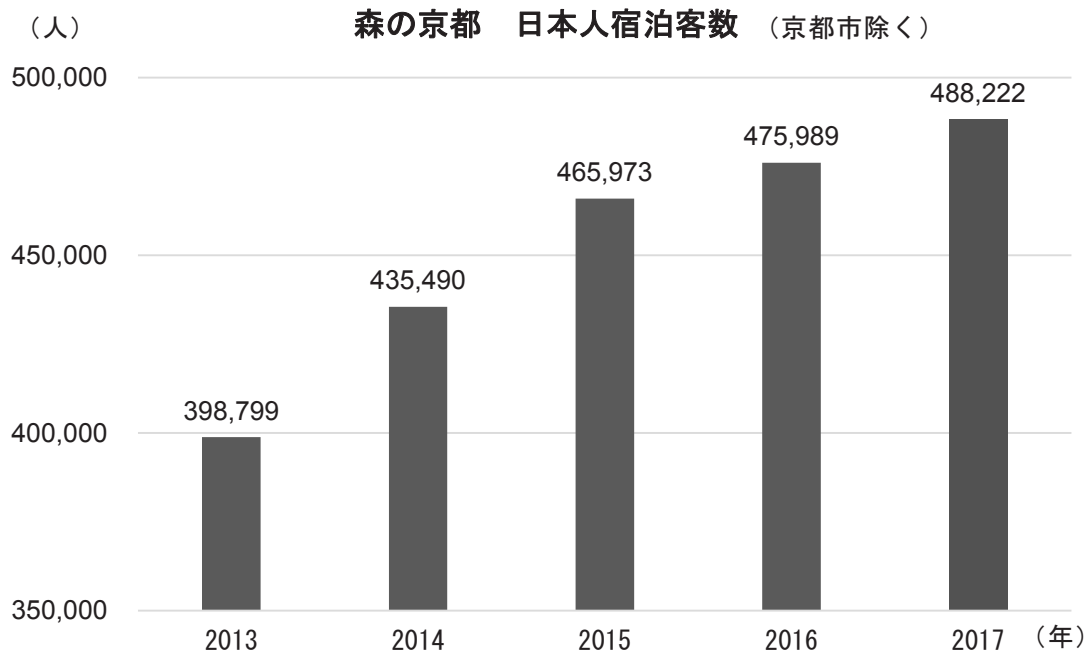
資料：2017年京都府観光入込客調査



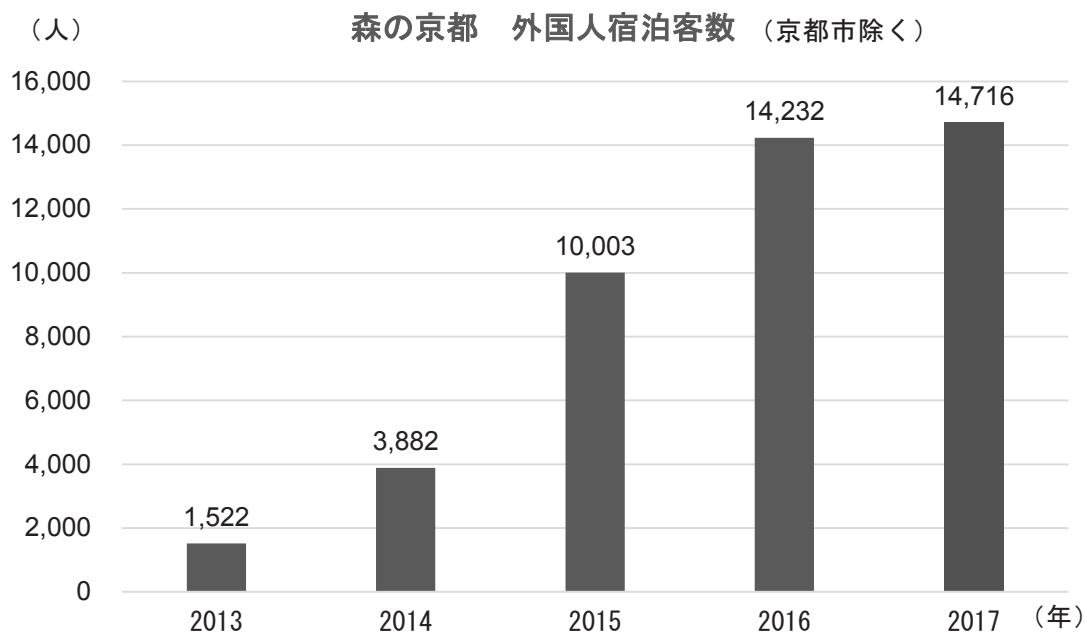
資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2016年度「間伐等の実績報告」（京都府林務課）



資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2017年京都府観光入込客調査

3 実施状況

①主な取組状況

- 「森の京都ハーベスト・ガラ」を開催し、メインイベントである「森のレストラン」には約1.2万人が来場
- 南丹市美山町に超小型モビリティ「MIYAMOBİ」、電動アシスト自転車を導入
- 「STIHLの森 京都 (府民の森ひよし)」のリニューアルオープン (2018年4月)
- 森の京都DMOが旅行業免許(2種)を取得し、着地型・体験型旅行商品の販売開始
- 戦略拠点の整備…森のステーションかめおか(亀岡市)、京都丹波高原国定公園ビジターセンター(南丹市美山町)

②今後の課題

- 森の京都構想のフォローアップと充実展開
- 都を支えた里山の自然・文化・生活や食材等の森の京都の恵みを活かし、京阪神との近接性、自然体験指向の欧米インバウンドもターゲットとした、長期滞在・体験型プログラムの開発支援
- 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」を格好の契機として、自然・スポーツ・家族・滞在を重点とした森の京都DMOの取組の支援
 - ・ 京都丹波高原国定公園等の自然を活かしたエコツーリズム等の企画・造成
 - ・ 農泊等里山の生活文化を活かした生活体験等の長期滞在で家族の絆を深めるプラン(滞在型・家族対応型・教育体験型)の企画・造成、インバウン

ド・マーケットへのプロモーション

・ジビエ等の森の京都ならではの豊かな地域食材を活かしたプログラムの企画・造成

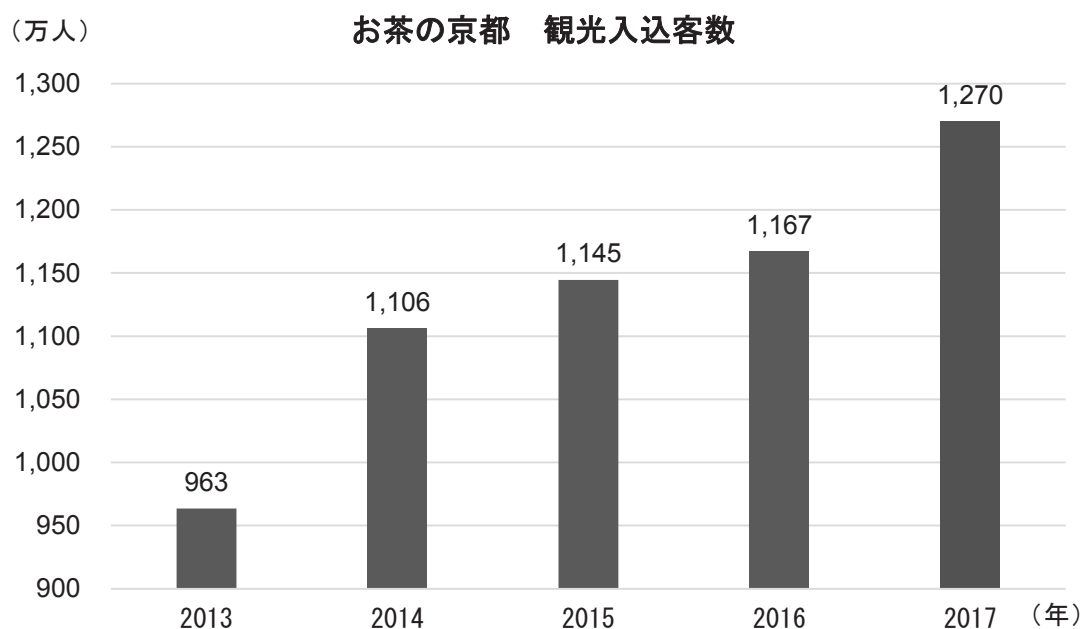
- 京都スタジアム（仮称）整備を活用した観光地域づくり
- 森の京都地域をテーマにした日本遺産の認定
- 森の京都 DMO の日本版 DMO 法人としての登録認定
- 「農泊 食文化海外発信地域（SAVOR JAPAN）」の認定
- 農商工（和紙、木工等）・スポーツ分野など、地域産業と連携した新たなツアーリズムの開発
- 大河ドラマ「麒麟がくる」の活用

○「お茶の京都」づくり（宇治茶生産の景観を活かした取組）

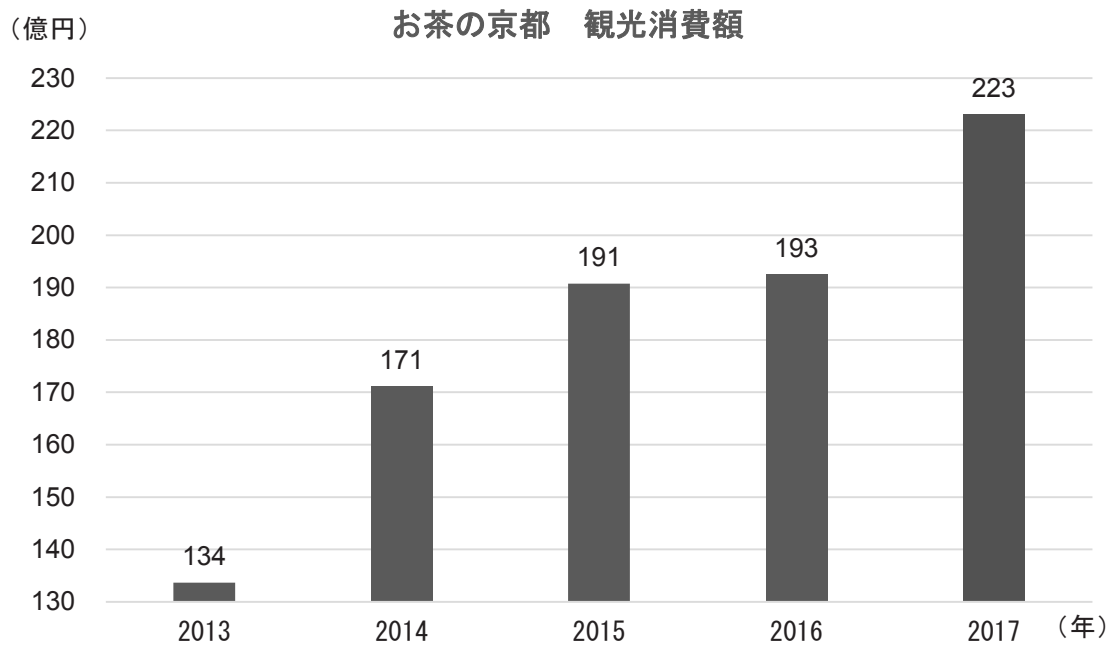
1 構想の概要

我が国で最も長い歴史を有する茶生産地であり、今なお素晴らしい景観を形成し、最高品質の緑茶を産出する地において、宇治茶をテーマに、お茶生産の美しい景観維持やお茶文化の発信等を通じ、人やものの交流が盛んな地域となることを目指す。

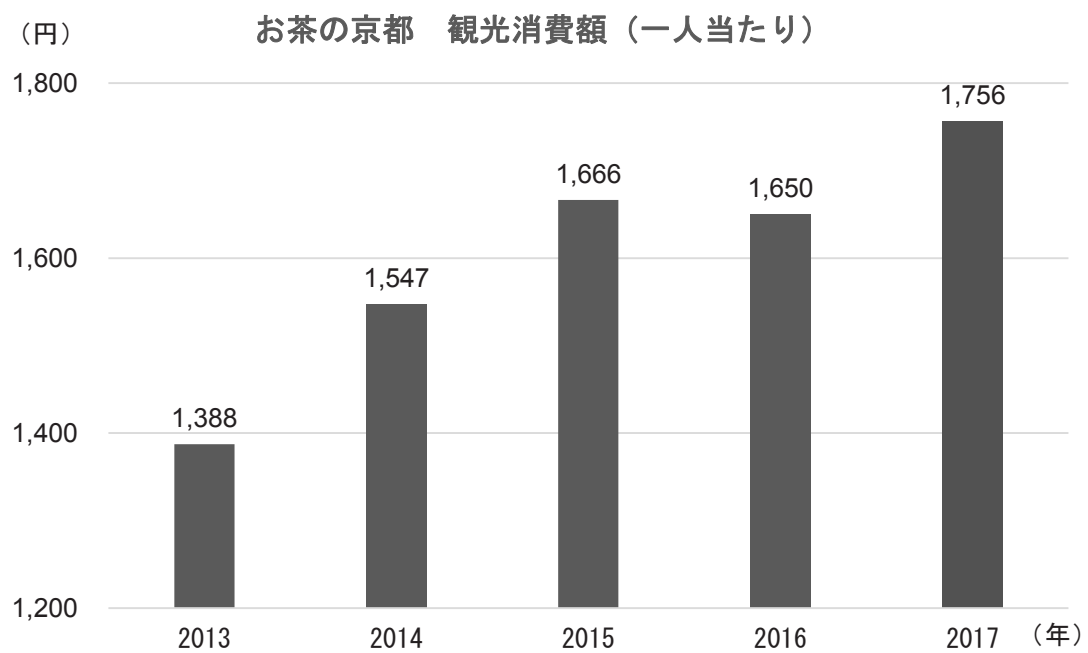
2 関連指標の状況



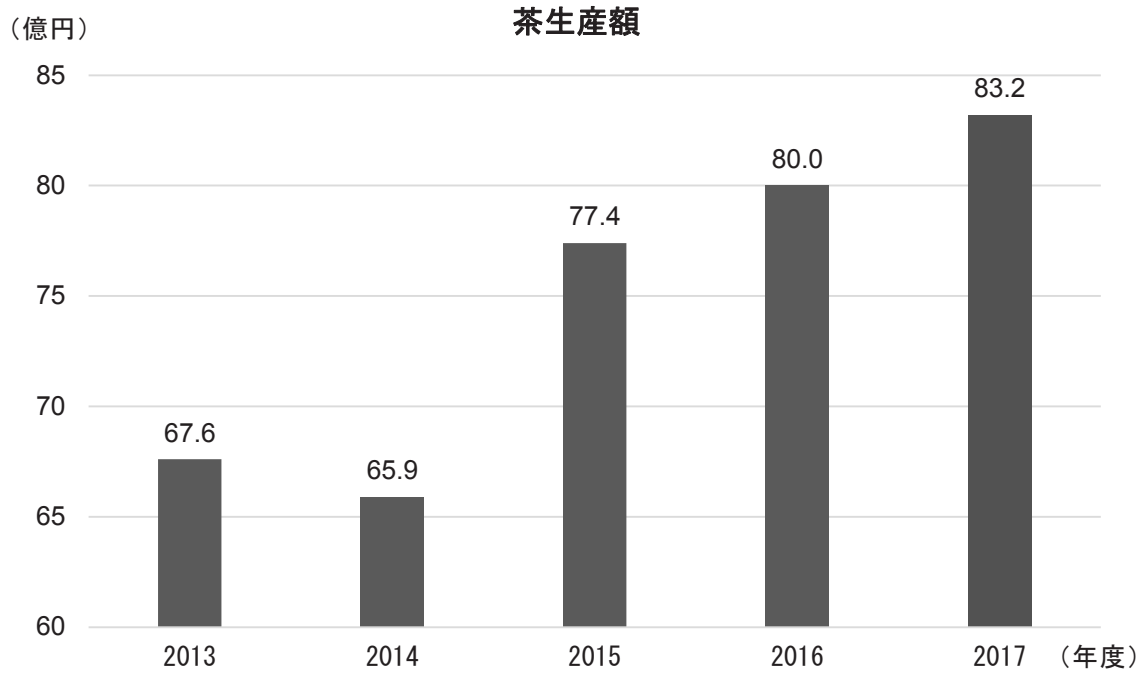
資料：2017年京都府観光入込客調査



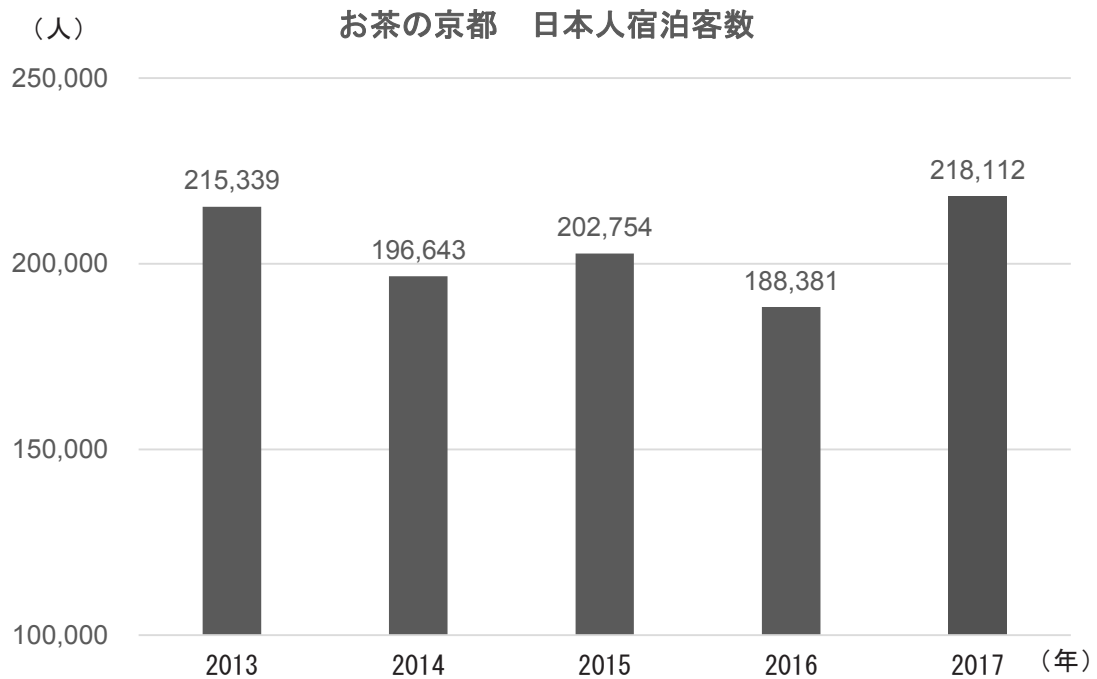
資料：2017年京都府観光入込客調査



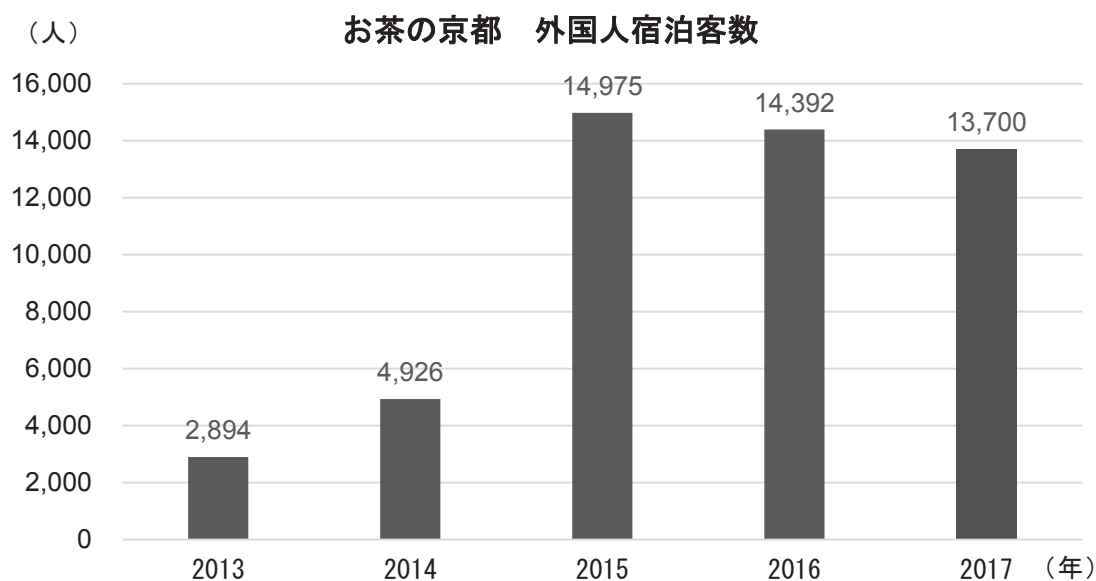
資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2017年度京都府茶業統計



資料：2017年京都府観光入込客調査



資料：2017年京都府観光入込客調査

3 実施状況

①主な取組状況

- 「お茶の京都博」を開催し、センターイベント、エリアイベント等により約146万人の集客
- 「お茶の京都 京阪宇治駅前観光案内所」がオープン
- 京都府茶業研究所がリニューアルオープン
- お茶の京都 DMO が旅行業免許（2種）を取得し、着地型・体験型旅行商品の販売開始
- 宇治茶プレミアムブランド化の推進
 - ・ フランス・パリ市内において、宇治茶プレミアムウィーク企画展や宇治茶サロンの開催
 - ・ 『Association de the UJI』会長によるお茶の京都の視察
- 宇治田原町のお茶の京都交流拠点施設「宗円交遊庵 やんたん」オープン（2018年6月）

②今後の課題

- お茶の京都構想のフォローアップと充実展開
- 宇治茶の歴史・文化・産業を活かし、高付加価値な地域の魅力のプロデュースに取り組み、国内外からの交流人口の拡大、宇治茶産業の振興等の促進
- 新たな地域資源の掘り起こしを支援し、それらをネットワークする二次交通の確保
 - ・ 宇治茶のプレミアムブランド化事業、農産品等のブランド化の推進によるお茶の京都エリアのブランド化及びそれらの活用によるインバウンド誘客
 - ・ 山城12市町村毎に新たな着地型・体験型旅行商品を造成・開発

- ・お茶の京都エリアの周遊性の強化
- ・大規模集客施設、道路・鉄道網整備を活かした地域づくりの推進
- お茶の京都 DMO の日本版 DMO 法人としての登録認定
- 「農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN)」の認定
- 農商工 (茶産業等)・医療・スポーツ分野など、地域産業と連携した新たなツーリズムの開発

京都市域主要施策・事業

京都府が京都市域において展開する主要施策・事業に係る 2017 年度の実施状況をまとめる。

【府民安心の再構築】

(1) 子育て・子育ての安心

- 京都市や警察、学校、家庭裁判所等と連携し、非行等の問題を抱える少年をサポートする「立ち直り支援チーム（ユース・アシスト）」により少年一人ひとりに適した支援プログラムを実施
- 「きょうと婚活応援センター」において、婚活支援団体や婚活マスター等と連携し、結婚を希望する独身者の婚活を応援
- 妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援を行う「きょうと子育てピアサポートセンター」を拠点とし、市町村の子育て支援拠点への取組を支援
- ひきこもり状態にある方と、その家族を支えるため、京都府家庭支援総合センター内に「脱ひきこもり支援センター」を設置

(2) 学びの安心

- 一人ひとりの児童生徒に確かな学力を定着させるため、小学校1、2年生で35人学級を実施するなど京都式少人数教育を実施
- 京都大学をはじめとする大学等と連携し、大学教授等による出前学習、京都数学グランプリ、京都科学グランプリ、教員養成サポートセミナー等を実施

(3) 働きの安心

- 京都ジョブパーク内に国と府が一体となって学生等の就職支援をワンストップで行う「学生就職センター」や、観光産業における人手不足や、構造的な非正規雇用の問題に対応するため「京都観光産業正規雇用拡大支援プロジェクトオフィス」を設置するなど、府民の就業を支援
- 「京都ウィメンズベース」を核として、中小企業のワーク・ライフ・バランス推進を支援
- 農業分野での障害者の社会参加を促進するため、「きょうと農福連携センター」を開設

(4) 医療・福祉の安心

- 「永守記念最先端がん治療研究センター」の竣工(府立医科大学附属病院)
- 府立医科大学附属病院と地域の医療機関、かかりつけ医の連携体制の強化、人材育成の支援
- 2018年度の供用開始を目指し、母体・胎児集中治療室(MFICU)を整備
- 京都市衛生環境研究所との合築のため、京都府保健環境研究所の新築工事に着手

(5) 長寿の安心

- 「京都地域包括ケア推進機構」を構成する各専門分野の団体間の連携・協働を促進し、施設の機能強化、人材育成等、市町村における地域包括ケアの取組を支援
- 在宅療養患者の生活を支援するため、多職種(かかりつけ医や訪問看護師、介護支援専門員など)が医療・介護情報を共有する在宅医療・介護情報連携システム「京あんしんネット」の利用を促進

(6) 暮らしの安心

- 東山警察署祇園交番を改修、大和大路交番を警備派出所に機能転換
- 府民協働防犯ステーションと連携した、高齢者等の消費者被害の防止活動の実施
- 府立学校の耐震補強工事等を実施（鴨沂高校ほか）
- 鴨川の治水対策として河道拡大工事、中洲除去等を実施
- 治水対策の推進（桂川）、土砂災害対策工事（花尻川、北川）の実施
- 予測型犯罪防御システムを運用し、先制的な予防・検挙活動を推進

【地域共生の実現】

(1) 人権尊重

- 国、人権擁護委員連合会、NPO法人等と連携・協働し、京都テルサにおいて「京都ヒューマンフェスタ 2017」を開催

(2) 地域力再生

- 府庁内の「ソーシャル・ビジネスセンター」において、ビジネス的手法により地域課題の解決を図る地域力ビジネス(京都式ソーシャル・ビジネス)を支援
- 府民公募型整備事業を実施（鴨川、桂川ほか）
- 京都府地域力再生プロジェクト支援事業を実施
- 府庁 NPO パートナシップセンターにおいて、NPO と行政、NPO 相互の協働・連携を支援

(3) 新たなコミュニティづくり

- 商店街創生センターにおいて、厳しい環境下にある商店街等に対するきめ細やかな支援を実施
- コミュニティの活動拠点となる既設府営住宅集会所の改修等
- 「アートと交流」をテーマとした堀川団地の再生と伝統産業の新たな展開を推進するため、「堀川アート&クラフトセンター(仮称)」の着工に向け、整備事業者による事業計画策定を推進

(4) 男女共同参画

- 京都テルサ内の京都ジョブパークマザーズジョブカフェにおいて、女性の

子育てと就業をワンストップで支援

- 「京都ウィメンズベースアカデミー」を開設し、経営者や管理職等を対象とした意識改革及び女性社員等の人材育成を推進
- 京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター（京都 SARA）において、行政、医療機関、警察等の関係機関と連携し、性暴力の被害を受けた方へ、被害直後から中長期にわたる総合的な支援を実施

（５）ふるさと定住

- 里の仕事人による伴走支援等地域の課題解決の取組を、共に育む『命の里』事業により実施（左京区北部地域ほか）
- 「第二種特定鳥獣管理計画」に基づきニホンジカ、ニホンザル、イノシシ対策を実施

【京都力の発揮】

（１）人づくり

- 京都高等技術専門校（伏見区）や「京都産業学セミナー」の開催等により府内企業への就業者を育成・確保
- 次世代のコンテンツ産業や映画コンテンツ産業に関わる人材や、ものづくり産業に従事・創業する若手人材を育成
- 大学との連携による観光人材の育成、外国人の受入体制整備など、京都の「観光産業」を支援
- 京都府立大学内に国際化を推進する総合窓口として「国際センター」を設置

（２）環境の「みやこ」

- 国立京都国際会館において第9回「KYOTO 地球環境の殿堂」を推進（新たな殿堂入り3名）
- 「千年の都・鴨川清流プラン」に基づき、出水等により顕著に堆積した箇所の中州の除去、納涼床の許可審査基準への適合の指導、鴨川ギャラリー事業の実施
- 鴨川公園葵地区の整備を推進

（３）文化創造

- 京都学・歴彩館と府立大学等が連携し、国際京都学シンポジウムや海外若手研究員府民向けセミナー、共同研究など、京都学の教育や研究を推進する取組を実施
- 府立大学の和食文化学科（仮称）の開設準備（2019年開講予定）及び学問体系の構築
- 府立植物園の魅力向上に向けた基盤整備（植物園会館の壁面緑化）
- 京都コンサートホールにおいて、「全国高校生伝統文化フェスティバルー第1回伝統芸能選抜公演一」を文化庁と共催

- 「京都文化力プロジェクト 2016－2020」において、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会公認文化プログラム「東京キャラバン」を開催
- 開館 50 年を迎えた堂本印象美術館のリノベーション工事、リニューアルオープン

(4) 産業革新・中小企業育成

- 府と京都市が協調して中小企業融資制度の利用促進を図り、中小企業の経営改善を支援
- 京都経済センター（仮称）の整備を推進
- 西陣織、京友禅等、伝統産業の分業体制の維持・再構築の支援
- 京都総合観光案内所の観光案内のほか、観光情報発信や、京都花灯路、京の七夕等の観光事業を府市協調で運営

(5) 交流連帯

- 鉄道駅の利便性・安全性の向上整備（阪急／京福西院駅、JR 西大路駅）
- JR 奈良線複線化・高速化工事の推進